



Q 市政に一言

A 「福祉行政の充実を望みたい。農業普及改良員をやっていたんだ。今、農業は若者不足だ」と嘆く勉さん



「コーホー?なに?」

「ぼくは▲○※□×…?」

「私、広報知ってる!」

一 井田公民館の近くで、バスから降りてきた元気印は、南小学校3年生の小林 渚ちゃん、安達美貴ちゃん、2年生の小畑茜ちゃん、安達孝太くん、仲澤健人くん、伊藤光くん、安達優香ちゃんたち。「クロちゃん、クロちゃん」の追う方向に真つ黒な猫が1匹。「カワイイ、カワイイ、クロちゃんて言うのよ」と代わる代わる抱き上げるが、クロちゃんも慣れたもので意外におとなしい。写真を撮るときに集まってくれた7人は、すぐに走り回るやら、猫を追うやら。「気をつけて!」のこちらの声もどかしく、元気印は、てんでに雲散霧消:

真

中地区に向かう途中、子供を肩車している光景が目。糸田真紀さん(鉄砲場)と息子葵斗くん(2歳)。肩車していたのは、真紀さんの姉の小畑美由紀さん(四羽出)の方でした。「実家に来てたんです。お姉ちゃんが大好きなんだよね」と真紀さん。でも人見知りをしちゃったのか、もじもじする葵斗くんでした。

ク

ルマは一路、赤石町内へ。家の前で何やらくわを振っている2人を発見。石戸谷勉さんとレイさんのご夫婦。勉さんは80歳、レイさんは74歳というが、どうしてどうして元気でいらっ

しゃる。「花壇を作ろうと思って」と話すが、それとは別に、そここに見事なサツキなど数鉢が。

「親類の者が鉢を持って来るんだ」と

勉さん。ウム。これは盆栽の鉄人と見た。「農家だが、田んぼは人にお願

いしている。畑は、自分たちで食べる分ぐらい。近所でお互い分け合うしな。お2人は、い

るんなことを乗り越えてきたんでしょね。最後の石戸谷さん夫婦から、次回への後押しをしてもらった

ような気がしました。次回もあってえグッド!

歩いて会って何でも話す

ワクワクの突撃取材

あつてえグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

これまでの
登場者数 14人

84,701人
(H17.6.20現在)

「あつてえグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせもじったものです。



葵斗くんは「果物が大好きなんです」と美由紀さん(左)と、お母さんの真紀さん

